

第2次基本計画「目標とする指標」の進捗状況一覧表

政策	No	指標名	指標設定の考え方	単位	基準数値 (年度等)	H23	H24	H25		H26				H28	担当部局 (課・室)	分析と今後の対応
						実績	実績	実績	評価	目標	実績	年次目標 達成率	評価	目標		
1. 交流・観光																
(1) 交通 基盤の整備	1	高岡駅及び新幹線新駅の乗降客数	駅前広場や幹線道路、周辺施設の整備等により高岡の拠点性が高まることを、乗降客数により測る。	人/日	14,928 (H22)	14,938	15,012	15,036	A+	16,000	集計中	#VALUE!	-	18,000	都市創造部 ・交通政策課	集計中（JR・あいの風とやま鉄道が乗降客数未公表のため）
	2	都市計画道路整備率	都市計画道路の整備により、高岡を結節点とする交通ネットワークが強化されることを、都市計画道路整備率により測る。	%	67.8% (H22)	68.8%	69.9%	76.2%	A+	71.4%	76.9%	107.6%	A+	74.9%	都市創造部 ・都市計画課	概ね順調
	3	道路改良率	市道の整備により、高岡を結節点とする交通ネットワークが強化されることを、道路改良率により測る。	%	77.0% (H22)	77.4%	77.5%	77.9%	A+	78.2%	78.1%	99.9%	A	78.7%	都市創造部 ・道路建設課	概ね順調
	4	船舶の寄港数（大型客船・RORO船）	港湾整備の要望やポートセールスの実施等により伏木富山港（伏木地区）が活性化することを、船舶の寄港数により測る。	隻	5 (H22)	6	11	8	A+	9	11	122.2%	A+	11	産業振興部 ・みなと振興課	概ね順調
(2) 市街地のにぎわいづくり	5	中心商店街（6地点）における平日・休日の歩行者・自転車通行量の平均値		人	11,648 (H22)	12,913	14,146	12,308	A	12,900	17,702	137.2%	A+	14,000	産業振興部 ・商業雇用課	概ね順調 （駅周辺整備事業の完成によりH26実績は上がったが、北陸新幹線開業（H27.3）により人の流れが変化しており、新高岡駅からまちなかエリアに人を誘導する仕掛け作りが必要である。）
	6	山町筋菅野家前、御旅屋セリオ前、高岡駅瑞龍寺口（西）における歩行者・自転車通行量	歩いて楽しいまちづくりへの取組みにより、新幹線新駅から中心市街地に至る一体的なにぎわいづくりがなされることを、中心市街地ストリート構想上の3地点の歩行者・自転車通行量により測る。	人	4,479 (H22)	4,885	4,328	6,390	A+	4,870	7,233	148.5%	A+	5,500	都市創造部 ・都市計画課	概ね順調
	7	中心商店街（末広町、御旅屋、末広坂、高の宮）での空き店舗数	中心商店街での新規開業支援によるまちなかのにぎわい創出を、中心商店街での空き店舗数の減少により測る。	件	25 (H22)	18	21	27	C	17	26	65.4%	D	13	産業振興部 ・商業雇用課	目標未達成 （H26はクルン高岡のオープンと開業支援の拡充により出店者の大幅増となった。今後は、人の流れを高岡駅からまちなかエリアへ効果的に誘導するとともに、空き店舗活用策のPRや積極的な情報収集等により減少を図る。）
(3) 観光資源の活用と広域観光の推進	8	高岡市の観光客入込数		人	3,911,789 (H20)	3,649,021	3,580,218	3,629,729	B	4,201,000	3,470,538	82.6%	B	4,500,000	産業振興部 ・観光交流課	概ね順調
	9	着地型旅行商品の参加者数	着地型旅行商品を開発・販売することによる高岡の魅力の高まりを、着地型旅行商品への参加者数により測る。	人	(-)	(-)	165	720	A+	1,000	2,067	206.7%	A+	1,600	産業振興部 ・観光交流課	概ね順調
	10	「新たな食の名物」の売上食数	「新たな食の名物」の開発・提供による観光客をもてなす体制づくりを、「新たな食の名物」の売上食数で測る。	食	(-)	(-)	20,000	35,300	A+	10,000	24,000	240.0%	A+	15,000	産業振興部 ・観光交流課	概ね順調
	11	観光ボランティアが案内した観光客数	観光ボランティアの充実による観光客をもてなす体制づくりを、観光ボランティアが案内した観光客数で測る。	人	14,976 (H22)	15,501	19,928	23,758	A+	15,600	18,834	120.7%	A+	16,500	産業振興部 ・観光交流課	概ね順調
	12	観光地において開業支援事業を活用し、開業した店舗数	観光地での土産物販売・飲食店の開業支援による観光地のにぎわい創出を、開業した店舗数で測る。	件	8 (H22)	9	11	13	C	20	14	70.0%	C	26	産業振興部 ・商業雇用課	目標未達成 （北陸新幹線の開業効果を最大限に活かすとともに、開業支援制度の拡充などにより増加を目指す。）
	13	観光ホームページのアクセス数	ホームページによるきめ細やかな観光情報の発信により、高岡に興味を持たれる方が増えることを、観光ホームページのアクセス数で測る。	件	112,740 (H22)	75,746	66,387	529,007	A+	117,600	662,696	563.5%	A+	125,000	産業振興部 ・観光交流課	概ね順調
	14	コンベンションの開催補助件数	MICEの誘致・開催支援により、交流人口の拡大が図られることを、コンベンションの開催補助件数で測る。	件	17 (H20)	16	17	19	B	23	17	73.9%	C	25	産業振興部 ・観光交流課	目標未達成 （学会や各種大会のほか、北陸新幹線の効果を活かして、修学旅行や企業コンベンション等の積極的な誘致を図る。）

政策	No	指標名	指標設定の考え方	単位	基準数値 (年度等)	H23	H24	H25		H26				H28	担当部局 (課・室)	分析と今後の対応
						実績	実績	実績	評価	目標	実績	年次目標 達成率	評価	目標		
2. 歴史・文化																
(4) 歴史・文化資産の保存と活用	15	歴史・文化施設入込者数 (瑞龍寺、勝興寺、土蔵造りのまち資料館、鋳物資料館、伏木気象資料館、古城公園、御車山会館)		人	1,042,658 (H22)	1,065,000	1,081,787	970,441	A	1,050,460	1,004,769	95.7%	A	1,120,000	教育委員会 ・文化財課	概ね順調
(5) 伝統技術の保存・継承	16	伝統産業の販売額、地場産業従事者数 (高岡特産産業のうごき・隔年調査)		億円	137.7 (H21)	—	—	129.5	A	—	—	#VALUE!	—	138	産業振興部 ・産業企画課	概ね順調
				人	1,767 (H21)	—	—	1,538	A	—	—	#VALUE!	—	1,750		
	17	伝統工芸産業技術者養成スクールの修了率 (1期2年のため、隔年のデータ)	伝統工芸の知識・技術の修得者が増加し、さらに高度な技術・技法を継承させることで、優れた後継者が育成されていることを測る。	%	72% (H17、H19、H21の平均)	72%	—	71.8%	A	—	—	#VALUE!	—	75%	産業振興部 ・デザイン・工芸センター	概ね順調
	18	伝統産業の技術・技法の継承者が市内企業等に定着する人数		人	17 (H22)	18	19	20	A	23	21	91.3%	A	27	産業振興部 ・デザイン・工芸センター	概ね順調
	19	文化財等の修理受注額	文化財等修理事業の拡大により、伝統産業の活性化が図られているかを、文化財等の修復受注額により測る。	千円	14,696 (H22)	27,251	49,258	42,294	A+	36,000	108,497	301.4%	A+	50,000	産業振興部 ・産業企画課 教育委員会 ・文化財課	概ね順調
(6) 生涯学習体制の充実と新たな文化の創造	20	市立公民館の利用者数		人	511,839 (H22)	513,429	513,087	522,410	A+	518,000	524,265	101.2%	A+	527,000	教育委員会 ・生涯学習課	概ね順調
	21	万葉歴史館の来館者数	施設内容の見直しにより、観光客を始めとする来館者の増加を図る。	人	27,338 (H22)		29,342	24,897	B	31,000	21,468	69.3%	D	35,000	教育委員会 ・生涯学習課	目標値・基準値ともに下回った。 (H26は図書収蔵庫、特別展示室の増築工事の影響により減少したが、施設拡充による魅力の向上に加え、観光と連携した効果的な誘客により増加を図る。)
	22	生涯学習センター自主講座の受講者数	講座の受講者数により、市民の生涯学習意欲を測る。	人	470 (H22)		450	498	A	520	526	101.2%	A+	600	教育委員会 ・生涯学習課	概ね順調
	23	市民1人当たりの図書貸出冊数	図書貸出冊数により、市民の学習意欲の向上度合いを測る。	冊	4.96 (H22)		4.84	4.71	A	5.11	4.60	90.0%	A	5.21	教育委員会 ・中央図書館	概ね順調

政策	No	指標名	指標設定の考え方	単位	基準数値 (年度等)	H23	H24	H25		H26				H28	担当部局 (課・室)	分析と今後の対応
						実績	実績	実績	評価	目標	実績	年次目標 達成率	評価	目標		
3. ものづくり																
(7) 新たな産業創造の推進	24	製造品出荷額		億円	3,949 (H21)	3,949	3,879	3,776	B	4,760	3,905	82.0%	B	5,300	産業振興部 ・産業企画課	概ね順調
	25	企業訪問等による企業支援件数	地域企業の新分野進出や新事業展開が促進されたかを、企業ニーズの解決数により測る。	件	50 (H22)	50	417	448	A+	50	418	836.0%	A+	50	産業振興部 ・産業企画課	概ね順調
	26	高岡市の新分野開拓チャレンジ補助事業の採択企業数	新技術・新製品の創出や農商工連携など、新事業展開が促進されたかを、補助事業の採択企業数により測る。	件	11 (H22)	17	16	17	A+	16	24	150.0%	A+	16	産業振興部 ・産業企画課	概ね順調
	27	インキュベート施設卒業者の市内事業所開設件数	起業家が創業段階から次の事業展開へステップアップし、新事業が創出されたかを測る。	件	4 (H14~H21 の累計)	2	0	2	A+	1	1	100.0%	A+	5 (H24~H28 の累計)	産業振興部 ・産業企画課	概ね順調
	28	各種展示会の来場者数	展示会を通じて、新たな商品開発や販路開拓につながる機会が提供できたかを測る。	人	9,909 (H22)	9,060	8,488	8,007	C	10,600	8,181	77.2%	C	11,000	産業振興部 ・産業企画課	目標値・基準値ともに下回った。 (前年度と比較し、来場者数、展示会等の種類は増加している。引き続き、伝統産業のブランド化などを推進し、新製品開発や販路開拓につなげる。)
	29	デザインセミナーの参加人数	セミナーを通じて最新の情報が浸透することで、新分野・新市場への展開につながる機会が提供できたかを測る。	人	184 (H18~H22 の累計)	67	54	68	A+	40	57	142.5%	A+	200 (H24~H28 の累計)	産業振興部 ・デザイン・工芸センター	概ね順調
	30	既存企業団地の未分譲面積(大滝工業団地、四日市工業団地、高岡ワイルドパーク)	市内における企業の新增設の動向を把握し、企業立地が促進されたかを測る。	ha	10.1 (H22)		8.4	7.8	D	2.0	5.9	33.9%	D	完売	産業振興部 ・産業企画課	目標未達成 (高岡オフィスパーク完売。引き続き、アンケートやヒアリングを通して企業ニーズを正確に把握し、早期完売を目指す。)
	31	企業団地の新規開発面積	市内企業の事業拡張や企業誘致へ対応するための産業基盤の整備状況を、企業団地の開発面積により測る。	ha	(-)	0	0	0	A+	0	0	100.0%	A+	10	産業振興部 ・産業企画課	概ね順調 (既存団地の分譲状況を勘案しつつ、新たな団地造成に向けた具体的な検討を進める。)
	32	企業立地助成金の交付件数	市内への工場等立地と、立地に伴う雇用が創出されたかを測る。	件	各年度 7 (H12~H21 の平均)	23	14	16	A+	7	14	200.0%	A+	7	産業振興部 ・産業企画課	概ね順調
	(8) 農業の振興	33	うるち米の1等比率		%	77.6% (H18~H22 の平均)	75.7%	85.0%	84.3%	A	90.0%	83.2%	92.4%	A	90.0%	産業振興部 ・農業水産課
34		大麦の1等比率	よりよい品質の農作物をつくることで市場評価が向上し、農家の収入増加につながることから、農業の振興が図られたかを、大麦、大豆の品質向上により測る。	%	81.9% (H18~H22 の平均)	76.9%	84.0%	90.6%	A+	90.0%	91.0%	101.1%	A+	90.0%	産業振興部 ・農業水産課	概ね順調
35		大豆の上位等級(3等以上)比率		%	12.6% (H18~H22 の平均)	5.1%	7.2%	8.7%	D	30.0%	33.2%	110.7%	A+	30.0%	産業振興部 ・農業水産課	概ね順調
36		農産物直売所、インショップ、野菜出荷組合の販売額	消費者への供給量や学校給食での使用品目が増加することで、高品質で安定した園芸作物の生産が推進されていること、また地産地消が推進されていることを測る。	百万円	507 (H22)	542	552	573	A+	568	607	106.9%	A+	608	産業振興部 ・農業水産課	概ね順調
37		学校給食に使用する地場産食材の品目数		品目	19 (H22)	20	23	22	A+	21	23	109.5%	A+	22	産業振興部 ・農業水産課	概ね順調
38		効率的かつ安定的な経営を行う担い手による農地利用集積率※2	地域農業における担い手の状況を把握し、効率的かつ安定的な農業経営が促進されていることを測る。	%	51.9% (H22)	53.9%	54.9%	55.7%	A+	54.6%	57.1%	104.6%	A+	56.4%	産業振興部 ・農業水産課	概ね順調
39		認定農業者数		経営体	101 (H22)	103	106	107	A+	104	119	114.4%	A+	106	産業振興部 ・農業水産課	概ね順調

政策	No	指標名	指標設定の考え方	単位	基準数値 (年度等)	H23	H24	H25		H26				H28	担当部局 (課・室)	分析と今後の対応
						実績	実績	実績	評価	目標	実績	年次目標 達成率	評価	目標		
4. 安全・安心																
(9) 地域 福祉ネット ワークの構築	40	健康寿命		歳	男性 77.35 (H21)	77.43	77.51	77.47	A+	男性77.74	77.69	99.9%	A+	男性78.00	福祉保健部 ・健康増進課 ・高齢介護課	概ね順調
			歳	女性 81.76 (H21)	81.85	81.72	82.00	女性81.88		82.31	100.5%	女性82.00				
	41	高岡型地域福祉ネットワークづくりの実施地区数 (見守り支援グループの設置地区数含む)	市民・地域団体・NPO法人・ボランティア・事業者等が連携し、高岡型地域福祉ネットワークづくりを進め、地域における「新たな支え合い体制」の確立を実施地区数により測る。	地区	—	(—)	3	9	D	27	15	55.6%	D	27	福祉保健部 ・社会福祉課	目標未達成 (態勢の整った地区から段階的に実施し、H28年度での全地区実施を目指す。引き続き、社会福祉協議会と連携し、支え合う地域福祉ネットワークの構築を図る。)
	42	子育て支援センターの登録者割合	子育て支援施設において、子育て支援の情報を得やすい環境の充実を登録者割合により測る。	%	67% (H22)	83.0%	61%	64%	C	88%	59%	67%	C	100%	福祉保健部 ・子ども・子育て課	目標値・基準値ともに下回った。 (妊産婦を対象とした育児教室の回数の増加や生後3か月から5か月の親子を対象とした育児教室を新規に開催するなど、センターの機能向上により利用者増を図る。)
	43	子育て、障害者、高齢者等の相談件数(子育て支援センター、障害者相談支援センター、地域包括支援センター)	多様な相談に応じる体制づくりの充実を相談数により測る。	件	24,935 (H22)	31,201	29,982	32,904	A+	28,800	36,815	127.8%	A+	30,000	福祉保健部 ・社会福祉課 ・子ども・子育て課 ・高齢介護課	概ね順調
	44	発達支援巡回相談数	乳幼児・児童の発達障害の早期発見及び早期療育指導の推進状況を巡回相談数により測る。	回/年	77 (H22)		309	319	A+	140	320	228.6%	A+	160	福祉保健部 ・子ども・子育て課 (きずな子ども発達支援センター)	概ね順調
	45	徘徊認知症高齢者の捜査協力団体の実施箇所等の数	認知症高齢者の徘徊行動等に対する地域の協力・支援体制づくりを捜査協力団体の実施箇所等の数により測る。	箇所	80 (H22)	221	223	225	B	340	298	87.6%	B	500	福祉保健部 ・高齢介護課	概ね順調
	46	介護予防事業の参加者数	高齢者の自立と生活機能の向上のため、介護予防が図られたかを参加者数により測る。	人	延べ 49,843 (H22)	57,995	57,240	61,481	A+	56,000	61,590	110.0%	A+	60,000	福祉保健部 ・高齢介護課	概ね順調
	47	健康づくり活動への参加者数	健康に係る生活習慣を見直しや健康づくりに取り組む機会の充実を参加者数により測る。	人	延べ 66,450 (H22)	71,308	76,319	86,229	A+	90,000	90,716	100.8%	A+	100,000	福祉保健部 ・健康増進課	概ね順調
	48	大腸がん検診の受診者数	がん検診の受診者数の動向を、がん検診の中で受診率が低く、本市の特性で死亡比が高い大腸がん検診により測る。	人	9,623 (H22)	9,741	10,923	11,477	A	12,550	11,980	95.5%	A	13,500	福祉保健部 ・健康増進課	概ね順調
49	市民病院と地域医療機関等との患者の紹介率・逆紹介率	地域の病院や診療所などとの連携を患者の紹介率・逆紹介率により測る。	%	紹介率 37.9% (H22)	32.2%	32.9%	34.3%	A+	55%	36.9%	67.1%	A+	60%	市民病院	概ね順調	
			%	逆紹介率 22.8% (H22)	25.6%	28.2%	30.1%		29%	34.3%	118.3%		30%			
(10) 市民 協働プ ラット フォーム	50	市民活動情報ポータルサイトの登録団体数		団体	43 (H22)	148	151	152	A	164	154	93.9%	A	180	市民生活部 ・共創まちづくり課	概ね順調
	51	市民活動情報ポータルサイトへのアクセス数	団体活動の活性化や、市民の市民活動への関心度をポータルサイトアクセス件数により測る。	件	(—)	22,213	19,160	22,324	A+	22,600	22,658	100.3%	A+	25,000	市民生活部 ・共創まちづくり課	概ね順調
	52	地区コミュニティセンターの利用者数(各地区の合計)	地域活動の拠点として活用されているかを利用者数により測る。	人	131,040 (H22)	140,331	137,120	168,604	A+	150,000	141,948	94.6%	A	160,000人	市民生活部 ・共創まちづくり課	概ね順調
	53	元気高岡市民まちづくり事業で助成を行った事業のうち3年以上継続された事業数(累計)	地域活性化や地域づくりが行われているかを事業数により測る。	件	(—)	(—)	10	16	A+	11	18	163.6%	A+	15	市民生活部 ・共創まちづくり課	概ね順調

政策	No	指標名	指標設定の考え方	単位	基準数値 (年度等)	H23	H24	H25		H26				H28	担当部局 (課・室)	分析と今後の対応
						実績	実績	実績	評価	目標	実績	年次目標 達成率	評価	目標		
(11)多文化共生社会の推進	54	通訳・ホームステイ等のボランティアの登録者数		人	90 (H22)	102	104	98	A+	96	129	134.4%	A+	100	市民生活部 ・共創まちづくり課 (多文化共生室)	概ね順調
	55	国際交流フェスタの参加者数	国際交流に対する関心度を国際交流フェスタの参加者数により測る。	人	1,230 (H22)	1,100	1,050	1,000	C	1,350	1,100	81.5%	B	1,400	市民生活部 ・共創まちづくり課 (多文化共生室)	概ね順調
	56	外国人のための生活相談コーナー(市役所1階)の利用者数	在住外国人の生活上の課題を気軽に相談できる体制づくりを生活相談コーナーの利用者数により測る。	人	1,809 (H22)	1,642	2,012	2,701	A+	2,100	2,626	125.0%	A+	2,300	市民生活部 ・共創まちづくり課 (多文化共生室)	概ね順調
	57	外国語版ホームページへのアクセス数	外国人が、各種イベントや健康診断などの情報を得やすい環境が整備されたかを外国語版ホームページへのアクセス数により測る。	回	16,686 (H22)	11,951	13,225	3,469	D	19,000	2,554	13.4%	D	20,000	市民生活部 ・共創まちづくり課 (多文化共生室)	目標値・基準値ともに下回った。 (H27より外国語版ホームページへの導入ページを改良。利便性を向上することでアクセス数の増加につなげ、引き続き外国人への生活情報や行政情報を分かりやすく提供する。)
(12)環境共生社会の推進	58	ごみの再生利用量		t	11,380 (H22)	17,585	18,472	17,820	A+	16,280	16,636	102.2%	A+	16,580	市民生活部 ・環境サービス課	概ね順調
	59	住宅用太陽光発電の能力の合計(累計)	自然エネルギーが地域で利用され、環境負荷の低減が進んでいるかを住宅用太陽光発電の能力の合計により測る。	kw	1,462 (H22)	2,320	2,993	3,781	A+	3,800	4,516	118.8%	A+	5,000	市民生活部 ・地域安全課	概ね順調
	60	美化協定団体数	市内全域において美化活動が展開されているかを美化協定団体数により測る。	団体	41 (H22)	42	42	44	A	50	45	90.0%	A	55	市民生活部 ・環境サービス課	概ね順調
	61	ごみの排出量	ごみの発生抑制が図られているかをごみの排出量により測る。	t	63,869 (H22)	70,015	71,766	70,633	A	63,500	67,090	94.6%	A	63,300	市民生活部 ・環境サービス課	概ね順調
	62	埋立ごみ量	ごみの減量化及び分別の適正化を埋立ごみ量により測る。	t	8,481 (H22)	8,707	8,184	8,593	A+	8,140	7,612	106.9%	A+	7,980	市民生活部 ・環境サービス課	概ね順調
(13)生活環境の整備と地域公共交通の確保	63	公共交通の利用者数(万葉線、路線バス、コミュニティバス、市営バス)		人	3,757,919 (H22)	3,781,000	3,737,000	3,641,000	A	3,758,000	3,559,294	94.7%	A	4,000,000	都市創造部 ・交通政策課	概ね順調
	64	土地区画整理事業の完了施工面積(戸出中之宮、中曽根、木津、福岡駅前)	土地区画整理事業の進捗状況を土地区画整理事業の完了施工面積により測る。	ha	49.3 (H22)	55.37	60.5	62.4	A	69.9	65.0	93.0%	A	70.9	都市創造部 ・都市計画課 福岡総合行政センター ・福岡まちづくり推進室	概ね順調
	65	まちなか住宅取得支援事業等の補助申請に伴う定住人数	まちなかの人口減少の抑制効果を補助申請に伴う定住人数により測る。	人	25 (H22)	17	157	47	A	53	52	98.1%	A	60	都市創造部 ・建築住宅課	概ね順調
(14)災害に強いまちづくりの推進	66	公共施設の耐震化率		%	56% (H22)	62.4%	67.8%	77.0%	A+	81%	85.1%	105.1%	A+	95%	都市創造部 ・建築指導課	概ね順調
	67	避難想定人口に対する備蓄物資の充足率	災害時に必要な備蓄物資の整備状況を備蓄物資の充足率により測る。	%	14.6% (H22)	17.1%	56.8%	69.6%	A+	65.8%	78.5%	119.3%	A+	100.0%	総務部 ・総務課 (危機管理室)	概ね順調
	68	わがまち訓練の実施地区数(累積)	防災訓練を通して、災害対応力の向上及び防災意識の高揚をわがまち訓練の実施地区数により測る。	地区	6地区 (H22)	9	14	18	A	25	22	88.0%	B	36	総務部 ・総務課 (危機管理室)	概ね順調
	69	校下(地区)連絡協議会設置数	防災意識や災害時の校下での防災力の向上を協議会設置数により測る。	6地区 (H22)	6地区 (H22)	9	14	15	C	25	17	68.0%	D	36	総務部 ・総務課 (危機管理室)	目標未達成 (候補地区の受入れ体勢が整わないため設置が遅れている。設置を後押しする効果的なPRや支援策を検討する。)
	70	自主防災組織の組織率	防災意識や災害時の自治会等での防災力の向上を自主防災組織の組織率により測る。	%	65.3% (H22)	70.9%	74.9%	74.9%	A	80.0%	74.7%	93.4%	A	85.0%	総務部 ・総務課 (危機管理室)	概ね順調
	71	デジタル化に対応した防災行政無線子局設置数(累積)	災害に強いまちづくりの推進状況を防災行政無線子局の設置状況により測る。	局	(-)局	5	30	65	A+	100	81	81.0%	B	167	総務部 ・総務課 (危機管理室)	概ね順調

政策	No	指標名	指標設定の考え方	単位	基準数値 (年度等)	H23	H24	H25		H26				H28	担当部局 (課・室)	分析と今後の対応
						実績	実績	実績	評価	目標	実績	年次目標 達成率	評価	目標		
5. 人づくり																
(15)子育て支援の推進や保育サービスの充実	72	子育て支援施設(子育て支援センター)利用者数		組	23,638組 (H22)	29,867	29,314	31,366	A	35,800	30,540	85.3%	B	39,500	福祉保健部 ・子ども・子育て課	概ね順調
	73	放課後子ども教室の参加者数	放課後子ども教室の参加者数により、地域住民の子どもたちの健全育成に向けた取り組み動向を測る。	人	24,906 (H22)	24,750	19,938	24,481	A	25,000	24,640	98.6%	A	27,500	教育委員会 ・生涯学習課	概ね順調
	74	特別保育(病児病後児保育)を実施する保育園の割合〔私立保育園〕	特別保育(病児病後児保育)を実施する保育園の割合により、保育サービスの充実度合いを測る。	%	28% (H22)	50%	50%	50%	A	68	58	85.4%	B	100%	福祉保健部 ・子ども・子育て課	概ね順調
	75	平日の19時まで開設が可能な体制を整えることができる放課後児童育成クラブの数	平日19時まで開設している放課後児童育成クラブの数により、利用者ニーズに対する対応状況を測る。	クラブ	3クラブ (H22)	5	7	8	D	20	8	40.0%	D	27	福祉保健部 ・子ども・子育て課	目標未達成 (各クラブへのヒアリングを通じて地域の課題やニーズを正確に把握し、延長保育等の実施体制の整備促進を図る。)
(16)郷土意識の醸成と教育環境の充実	76	ものづくりデザイン科の授業を通し、「地域やものづくりについての理解を深め、郷土に誇りをもつ心を育むことができた」児童・生徒、教員数の割合		%	(児童・生徒) 70% (H22)	88%	91.2%	91.3%	A	76%	91.8%	120.8%	A+	80%	教育委員会 ・学校教育課	概ね順調
				%	(教員) 70% (H22)	87%	90.5%	94.8%		76%	92.5%	121.7%		80%		
	77	「ものづくりデザイン科の授業や作品について、児童・生徒と会話した」保護者数の割合	保護者に対するものづくりデザイン科に関するアンケートにより、児童・生徒の郷土意識の醸成度合い、愛着度を測る。	%	80% (H22)	71%	71%	73%	B	86%	67%	78.1%	C	90%	教育委員会 ・学校教育課	目標値・基準値ともに下回った。 (展示会の内容充実やホームページを通じた情報発信等により保護者と児童・生徒の関心度の向上を図る。)
	78	地域の歴史的建造物を見学したり、祭りなどの地域行事に参加した児童・生徒数の割合	地域の歴史的建造物を見学したり、祭りなどの地域行事に参加したりした児童・生徒数の割合により、郷土意識の醸成度合い、愛着度を測る。	%	70% (H22)	63%	64%	69%	A	76%	61%	80.8%	B	80%	教育委員会 ・学校教育課	概ね順調
	79	郷土学習の副読本を活用し、児童・生徒が「地域への理解を深め、郷土に誇りをもつ心を育むことができる」ような学習を実施できた教員数の割合	教員に対する郷土学習の副読本の活用に関するアンケートにより、児童・生徒の郷土に対する郷土意識の醸成度合い、愛着度を測る。	%	70% (H22)	69%	71%	72%	A	76%	72%	94.9%	A	80%	教育委員会 ・学校教育課	概ね順調
(17)スポーツ活動の支援	80	体育施設の利用者数		人	708,011 (H22)	713,367	750,501	709,136	A+	725,000	724,724	100.0%	A	750,000	教育委員会 ・体育保健課	概ね順調
	81	スポーツ教室の参加者数	スポーツ教室の参加者数で、市民の生涯スポーツに対する関心度を測る。	人	49,610 (H22)	48,553	50,483	48,050	A+	51,000	40,560	79.5%	C	52,000	教育委員会 ・体育保健課	目標値・基準値ともに下回った。 (H26は長慶寺室内プールの改修工事を実施したことから一時的に減少。引き続き、積極的にスポーツ教室のPRを図り、参加者増につなげる。)
	82	全国大会派遣激励金交付者数	全国大会に出場する人数で、競技力の向上度合いを測る。	人	982 (H22)	865	983	849	B	1,100	904	82.2%	B	1,100	教育委員会 ・体育保健課	概ね順調